

「芸術と粉体工学に関するワークショップ」

2022年度第1回研究会のご案内

主催：(一社) 粉体工学会・芸術と粉体工学に関するワークショップ

共催：NPO 富士山からはじまる天然顔料と粉砕の研究会

女子美術大学染織文化資源研究所

(一社) 日本粉体工業技術協会・粉砕分科会

「芸術と粉体工学に関するワークショップ」の本年度第1回研究会を、下記の要領で開催します。本ワークショップの活動と連携した組織として、昨年9月より特定非営利活動法人(NPO) 富士山から始まる天然顔料と粉砕の研究会(本部：葎崎大村美術館内)が活動を開始しています。そこで、本ワークショップでは、このNPOの2022年度通常総会の開催と合わせて、本研究会を開催します。

今回の研究会では、「絵画と化石」、「ナノ粒子と色彩」などの話題を通じて、異分野融合による芸術と粉体工学に関する新たなコミュニティの発展に貢献できればと考えております。また、実技体験を含む企画も予定しております。会員はもとよりこの分野に興味のある方々を、ぜひお誘いの上参加下さい。

日時：2022年5月16日(月) 14:00～17:00

場所：女子美術大学相模原キャンパス スタジオ(神奈川県相模原市南区麻溝台1900)

当日連絡先：同大学日本画研究室 TEL: 0427-78-6640

プログラム

14:00～14:05 開会挨拶 女子美術大学 名誉教授 橋本 弘安

14:05～14:55 絵画の下地から見つかった化石—白亜と石灰質ナノプラクton—

東京国立博物館 名誉会員 神庭 信幸

14:55～15:45 ナノ粒子のサイズ・かたち・配列の制御に由来した色彩とその応用

東北大学 教授 蟹江 澄志

15:45～16:00 休憩

16:00～16:50 富士山の絵画的色彩を楽しむ(実技体験を含む)

女子美術大学 特別招聘教授 尾藤 衡己

16:50～17:00 総合討論

参加費：無料

定員：40名

・今後の新型コロナウイルスの状況によっては、会を延期する場合もあることをご了承下さい。また、感染症予防対策のため、定員を40名と致しました。

申し込み、並びにお問合せ先：大阪大学接合科学研究所 内藤 牧男

E-mail: m-naito@jwri.osaka-u.ac.jp TEL: 06-6879-8660 FAX: 06-6879-8680

申し込み締め切り：5月9日(定員に達し次第、申し込みを締め切ります)